

事務連絡
平成28年7月25日

各都道府県教育委員会主管課
各指定都市教育委員会主管課
各都道府県私立学校主管課
各都道府県・指定都市青少年担当主管課
附属学校を置く各国立大学法人事務局主管課
小学校高等学校を設置する学校設置会社を所管する
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体の主管課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局損害保険福祉部企画課

御中

文部科学省生涯学習政策局青少年教育課
文部科学省初等中等教育局児童生徒課
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

位置情報を活用したスマートフォンゲームの使用について

このたび、内閣官房内閣サイバーセキュリティセンターにおいて、標題のゲームを行う際の注意事項をまとめ、公表しました。貴課におかれては、この内容を十分御了知くださるようお願いいたします。

併せて、都道府県教育委員会、都道府県及び小学校高等学校を設置する学校設置会社を所管する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の主管課におかれては、それぞれその域内の市区町村、市区町村教育委員会、学校（専修学校及び各種学校を含む。）及び学校設置会社に対し、管下に附属学校を置く各国立大学におかれては、管下の学校に対し、厚生労働省の専修学校主管課におかれては、所管の専修学校に対し、御周知くださるようお願いいたします。

<参考情報>

平成28年7月21日 内閣サイバーセキュリティセンター公表資料（別紙）

位置情報ゲーム「ポケモンGO」に関する注意喚起について

http://www.nisc.go.jp/active/kihon/pdf/reminder_20160721.pdf



【本件連絡先】

文部科学省生涯学習政策局青少年教育課推進係

電話 03-5253-4111 (3484、2966)



内閣サイバーセキュリティセンターから みんなへおねがい♪

ロケット団だけでなく、みんなの行く手にはさまざまなトラブルが待ち受けています。みんなが楽しくニコニコとゲームを楽しめるように、以下のことについて協力してね！

1. 個人情報を守ろう

トレーナー登録するとき、本名とは違う、いかしたニックネームを付けましょう。ニックネームに本名がわかるものを使うと、あなたを追いかけようとする人が出てくるかも。

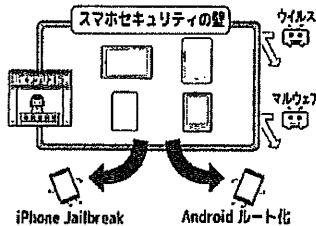
SNSに写真を投稿するときは、家の近くのものはやめておきましょう。家が特定されます。また写真にはGPS情報が付かないように設定しましょう。



2. 偽アプリ、チートツール注意

人が多く集まるコンテンツは、悪いハッカーには絶好のターゲット！マルウェア(≠ウイルス)入りの偽アプリがあったり、攻撃のいとぐちになるチートツールも登場するでしょう。「裏技があるからここを見て！」というも

の罠かも。また、アプリは公式ストアから正規のものを利用しましょう。iPhone Jailbreak Android ルート化

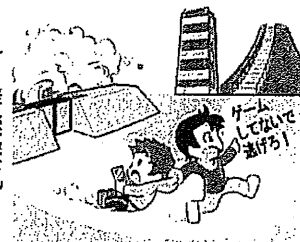


3. お天気アプリは必ず入れよう

外で遊ぶゲームだからこそ、天候には十分注意しましょう！

警報を受信できるお天気アプリを必ず入れて、警報などが出た場合はハンティングはお休みしましょう。

特に「特別警報」は「ただちに命を守る行動」が求められます。また海岸沿いの探索は、常に避難場所を気にかけてきましょう。



4. 熱中症を警戒しよう

炎天下を歩き回るときは「熱中症」を警戒しましょう。熱中症の症状をよく勉強して理解し、定期的に日陰での休憩や、塩分を含む水分摂取を行います。水だけを飲んでいては×です。

帽子や日傘などは有効です。汗をかくときスマホを服の中に入れてしまうと湿気が入ってしまいますが、みなさんはスマホを手を持つので大丈夫ですね。



5. 予備の電池を持とう

位置情報ゲームは常にGPS情報を利用するので、大量に電池を消費します。そのためいつもよりかなり早く電池切れになってしまいます。

スマホはゲームだけでなく重要な連絡手段でもあるので、電池切れで電話ができなくなったりしないように、予備の電池(モバイルバッテリー)や充電器を持ち歩きましょう。

休憩時にコンセントを使わせてもらえらるなら、きちんと許可を取ってこまめに充電を行いましょう。無断利用はダメです。

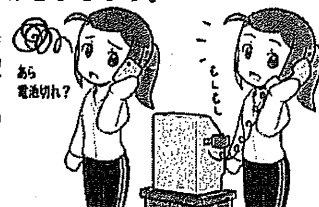


6. 予備の連絡手段を準備しよう

スマホの電池がなくなって、電話をかけられなくなった時のために、テレフォンカードを持ち、公衆電話の使い方を調べておきましょう。

子供たちだけで出かけるときは、迷子になってしまったときのため、出発前にパパかママに全身の写真を撮ってもらっておきましょう。

探してもらう時に、特徴を伝えてもらいやすくなります。



7. 危険な場所には立ち入らない

すでに開始されている国では、ゲームをやりながら歩いていて、車にひかれたり、池に落ちたり、蛇にかまれたり、強盗にあたりという事件が起きています。地形や治安が危険な場所には立ち入らないようにしましょう。

国によっては発砲事件も起きていますし、カメラを向けただけで拘束される場所もあるので海外では注意しましょう。



8. 会おうという人を警戒しよう

ゲームにかこつけて会おうという人には十分に警戒してください。

どうしても会わないといけないときは、おとなと一緒に行きましょう。

また人気がない場所での探索は避けましょう。別の意味でのモンスターがいるかもしれません。



9. 歩きスマホは×ですよ

歩きスマホをしていてたくさんの事故が起っています。駅のホームでは電車に接触してけがをした例もあります。歩きスマホは大変危険なのです。

ゲームにはモンスターが現れるとスマホが震えるモードもあるそうですから有効活用して、震えたら立ち止まり、周囲を確認してから見るようにしましょう。

自転車に乗りながらのプレイももちろんダメですよ。



このチラシは改変をしない範囲で、印刷配布などに自由にお使いください。